

11月例会 模擬分科会 ～迷わずおいでよ来ればわかるさ～ 開催報告



小田原箱根商工会議所青年部 11月例会 模擬分科会 ～迷わずおいでよ来ればわかるさ～

11/26 土

小田原箱根YEG主催の 11月例会 模擬分科会 ～迷わずおいでよ来ればわかるさ～ を開催しました!

この例会は、今年度の運営方針にある「各種大会の誘致」を念頭に「小田原・箱根地域での関東ブロック大会開催を想定した“模擬分科会”」として、神奈川県商工会議所青年部連合会(以下、県青連)メンバーもお招きして開催されました。

午前中は小田原漁港よりスタート。市場見学、相模湾や小田原漁港についての座学、小田原名物・かま棒の試食体験、遊漁船での定置網見学など、小田原の水産の魅力と歴史がたっぷりと学べました。



各種大会の構成も意識して、模擬分科会では複数コースから選択できるように設けていたため、参加された県青連メンバーの皆様にも小田原箱根地域の魅力を余すところなくお楽しみいただけました♪



午後からは各コースに分かれ、小田原コースでは「レガシー(遺産)」と「これから」をテーマに、箱根コースでは箱根の紅葉も楽しみながら「アート作品」をテーマにし、各地の観光資源を体験することができました。

小田原Aコース レガシー 「かまぼこの里(鈴廣かまぼこ)」でのかまぼこ作り体験、「尊徳記念館」での二宮尊徳について学ぶなど、小田原の「レガシー(遺産)」を体験しました。



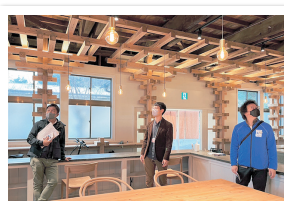
かまぼこの里(鈴廣かまぼこ)

かまぼこ作り体験



尊徳記念館

小田原Bコース これから 新名所となる「江之浦測候所」、旧片浦支所をリノベーションしたワーケーション施設「U」など、小田原の「これから」を見学しました。



旧片浦支所をリノベーション



江之浦測候所

箱根コース アート作品と出会う 晩秋の箱根路

ミュージアムが多く存在する箱根。箱根の紅葉も楽しみつつ、「彫刻の森美術館」と「ガラスの森美術館」にて学芸員のガイダンスも受けながら「芸術の秋」を堪能できるコースとなりました。また、現在は通行禁止ですが土木遺産にも登録され箱根駅伝ルートとしても有名な函嶺洞門を特別に目の前で見学させてもらえました。

土木遺産にも登録され 箱根駅伝ルートとしても有名な



函嶺洞門



彫刻の森美術館



ガラスの森美術館



この例会を通し、当青年部としても改めて地域の魅力を再発見・再発信することができたので、今後の大会誘致に向けた活動にも活かしていきたいと思っております!!